

『大養協論集』投稿規程

(2017年9月～)

1. 論集発行の目的

大学日本語教員養成課程研究協議会（以後、大養協）の会員に、日本語教員養成に関する研究、調査、教育実践の発表、及び、議論の場を提供することによって、会員相互の交流と本会の発展を促すことを目的とします。

2. 論集発行の時期

本論集は、年1回（3月末）の発行とします。

3. 論集の構成

基本的に、以下の5種類の原稿とします。

<特別寄稿>シンポジウム記録など必要に応じて設定されたテーマに沿った依頼原稿。

<投稿論文>以下の内容区分による。

①原著論文：研究・教育・調査などに関する学術的成果をまとめ、独創性・信頼性・有効性が高い論文。

②調査・実践報告：教員養成に関する独創性のある知見や方法などが客観的なプロセスを経て導き出されている調査・実践報告、あるいは、論文までは研究が進んでいないが、その前段階として教育実践をある程度まとめたというようなもの。

<書評>数年以内に発行された新刊書の紹介。

<関連記事>大会案内、国内・国際学会の報告、会員の声、大養協活動報告など、会員に有用な情報や記事

<その他>会則、投稿規程、執筆要項、編集後記など。

4. 投稿の資格、及び、手続き

- (1) 投稿者は、大養協の個人会員でなければなりません。ただし、特別寄稿の場合、その限りではありません。
- (2) 執筆者が複数の場合、そのうち1名は、大養協の会員でなければなりません。ただし、特別寄稿の場合、その限りではありません。
- (3) 原稿の種類を表題の左肩に明記してください。
- (4) 他誌において査読中の論文は投稿できません。また、独創的な部分が未発表でなければなりません。
- (5) 他、執筆要領については別紙の通り。

<執筆要領 別紙>

1. 執筆要領

- (1) 投稿論文には、①原著論文または②調査・実践報告の区分、タイトル（日本語・英語両方）、キーワード（日本語で5語以内）と本文のみを記し、氏名、所属は、以下の要領で別紙にまとめてください。その他の原稿は、下記の執筆要領の形式に則って執筆してください。
- (2) 次の3点を送付してください。（査読のため、下記①及び②には氏名は記入しないでください）
 - ① オリジナル原稿1部を、MSワード形式（doc形式またはdocx形式）またはMSワード文書と互換性のある形式で保存した電子ファイルをEメールに添付して事務局宛てに送付する。
 - ② オリジナル原稿1部を、PDFファイル形式で保存した電子ファイルも送付する。（著者が意図したレイアウトを確認するために必要。）
 - ③ 事務局からの連絡用に、投稿原稿とは別に、氏名、所属、連絡先住所、電話・FAX番号、Eメールアドレスを明記したものを別ファイルにて送付する。
- (3) 原稿提出の締め切りは、春季大会の特別寄稿、投稿原稿、秋季大会の特別寄稿、全て11月末日とします。
- (4) 原稿の形式：表題、氏名、所属、キーワード（日本語で5語以内、MS明朝10.5ポイント）、本文（各章の見出し：MSゴシック10.5ポイント、内容：MS明朝10.5ポイント）、注、参考文献、資料の順とします。注、参考文献、資料はMS明朝9.5ポイントとし、それ以上小さくしたり、行間をつめたりしないでください。全てにおいて1段組みとします。
- (5) 表題：和文タイトルはMSゴシック14ポイント、英文タイトルはTimes New Roman 12ポイントで書いてください。
- (6) 執筆者氏名：氏名・所属の順に記し（MS明朝10.5ポイント）、その下に氏名のローマ字表記（Times New Roman 10.5ポイント）を添えてください。
- (7) 注および引用文献：注および引用文献は、通し番号を付し、注は脚注ではなく後注にし、(1)、(2)…の番号を語の右肩につけてください。論文については著者、発行年、論文名、書名、掲載雑誌の巻・号、掲載頁を記してください。書籍の場合は、著者、発行年、書名、発行所の順とします。
- (8) 原稿の形態：投稿原稿は原稿の種類を問わず word（A4判横書き）とし、40字×39行を原則とします。図表を含め、できるだけ仕上がり紙面に近い形態で原稿を作成し、図表などは、コンピュータ上で編集可能な形で提出してください。なお、編集上の都合により、提出された原稿のレイアウト、形式を変更することがあります。
- (9) 句読点：日本語は「、」、「。」、英語論文では「,」、「.」で統一してください。
- (10) 図表：図表の文字は、基本的に8ポイントにしてください（強調などのため、これより大きいポイントの文字を部分的に使用することは可能です）。図表の表題は、MSゴシック9ポイント（太字にする必要はありません）にしてください。表番号と表題は表の上、図番号と図題は図の下に記載してください。

2. 投稿論文の送付先

大学日本語教員養成課程研究協議会(大養協)事務局
Eメール： daiyojimu@gmail.com

3. 問い合わせ先

大学日本語教員養成課程研究協議会(大養協)事務局
Eメール： daiyojimu@gmail.com
<http://daiyokyo.com/>

4. 原稿の取扱い

- (1) 採録原稿の著作権および出版権は、大養協に帰属するものとします。
- (2) 掲載論文は論集で掲載されます。論集は大養協ホームページにてオンライン版で発行します。
- (3) 掲載論文等を他の出版物に転載したり、インターネットで公開する場合は、その原稿が大養協の論集に掲載されたものであることを明示してください。また、事前に事務局にご連絡をお願いします。
- (4) 投稿論文は、担当編集委員・査読委員の審査に基づき、編集委員会で採否の決定を行います。
- (5) 投稿原稿は返却しません。
- (6) 特別寄稿は、必要に応じて企画委員会が依頼するものとします。

2017年9月改訂